

令和5年度 外国語科 「英語コミュニケーションⅠ」 シラバス

沖縄県立首里東高等学校

科目名	単位数	学年	必修・選択	特進・普通	備考
英語コミュニケーションⅠ	4	1	必修	特進・普通	

1	科目の目標	英語学習の特質を踏まえ、聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、「知識・技能」「思考・判断・表現」を一体的に育成するとともに、その過程を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を育成する。
2	学習を通して本校で育成したい資質 〈キャリアの視点〉	〈自己理解〉人の意見を聞く力、やるべきことに気づく力 〈課題対応能力〉ルールを守る力、計画的に行動する力
3	評価の観点	① 知識・技能 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 ② 思考・判断・表現 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けている。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。
4	評価方法	課末テスト及びパフォーマンステストや小テスト、日々の提出物(学習プリント、振り返りシート等)、授業への参加(発表、グループ学習)課題提出(意見発表文、学習フォルダ等)を総合的に評価する。
5	使用教科書・教材	教科書「Vivid English CommunicationⅠ」(第一学習社) 副教材「Vivid English CommunicationⅠ Workbook」(第一学習社) 単語帳「Database 3300 基本英単語・熟語」(桐原書店)

<学習方法>	授業は教科書及びワークシートを中心に進めます。毎時間「めあて・ふりかえり」シートを記入します。自分の理解度を把握して学習しましょう。
<入試対策>	定期的に行う単語テストで入試に必要な単語の基礎力を高め、教科書の本文を通して読解力を身につけ、パフォーマンステストを通して書く・話す表現力を身につけましょう。
<その他>	自主的に授業に臨む態度、提出物の期限を守ること等に留意しましょう。